



一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ
令和元年度総会 議事録

日時：2020年6月25日（木）14時30分～15時30分

会場：オンライン（Zoomシステム）

出席者数：62名、委任状：46名 合計108名（過半数97名）

会員の動向：正会員：158名（168名）、賛助会員：36社（45社） 合計194名（213名）

役員：理事29名（30名）、監事3名（3名）、特別顧問30名（29名）、

評議員30名（29名）（括弧内は前年度）

議事内容

1. 令和元年度（R1. 5. 1～R2. 4. 30）事業報告

1.1 主催共催事業

<シンポジウム>

- 1) 第24回日本医工ものづくりコモンズシンポジウム「発想を変えるきっかけ」 R1. 6. 20 /
TEPIA（一般社団法人高度技術社会推進協会）
- 2) 日本医工ものづくりコモンズシンポジウム「どうなる？クラウドファンディング時代の医工連携・医療ベンチャー」 R1. 9. 27 /NATULUCK 日本橋
- 3) 第26回 日本医工ものづくりコモンズシンポジウム「医工連携の未来」 R1. 11. 23 /
東京大学本郷キャンパス（日本コンピュータ外科学会大会内）
- 4) 日本医工ものづくりコモンズシンポジウム「注目のクラウドファンディングを語ろう！医工連携でどう使う？こう使う」 R1. 12. 11 / NATULUCK 茅場町
- 5) 第28回 日本医工ものづくりコモンズシンポジウム「基盤研究からの医工連携」 R2. 1. 17 / 日本橋ライフサイエンスハブ

<医工ものづくりサロン>

- 1) 第24回医工ものづくりサロン「オープンイノベーション手法による医療機器の開発」 R1. 5. 20 /
先端技術館地下会議室
- 2) 第25回医工ものづくりサロン「医療機器開発に於けるオープンイノベーション」 R1. 11. 12 /
先端技術館地下会議室

<WEBセミナー>

- 1) 医療機器メーカーとのマッチング可能性を高めるPRを身につける R1. 9. 11
- 2) 栃木県 医療機器関連参入促進Webセミナー R1. 11. 19
- 3) どう使う？クラウドファンディング R2. 1. 20
- 4) どう使えばいいの？オンラインミーティング R2. 2. 12

- 5) 株式投資型クラウドファンディングで日本最高額の調達を成功させた実体験を語る R2. 2. 20
- 6) 医工連携におけるクラウドファンディングの意義とは？外科医と READYFOR それぞれの立場からざっくばらんに R2. 3. 9
- 7) 日本のものづくり技術を活かせ！マーケット広がる医療シミュレーションと向き合う R2. 3. 9
- 8) 大手外資系医療機器メーカーにおける新規事業戦略の実際 R2. 3. 27
- 9) [緊急開催] 新型コロナウイルス早期終息のために、臨床工学技士が伝える人工呼吸器・ECMO の構造 R2. 4. 4
- 10) NCGMが推進する医療ニーズに基づく医工連携 R2. 4. 8
- 11) 大都市に近くないものづくり企業は本当に不利なのか？R2. 4. 8
- 12) RENG パートナーズの「コンソーシアム運営」～パートナーシップ制度とは～R2. 4. 14
- 13) 【緊急企画】医療機器メーカーの目線で人工呼吸器供給等に「ものづくり企業が貢献 できること」を例示。意見交換しましょう！ R2. 4. 17
- 14) 日本レーザー治療学会による医工連携ナイトセミナー R2. 4. 17
- 15) 医療機器のスペシャリスト臨床工学技士が人工呼吸器・ECMO の機能、構造、要素技術 までわかりやすく解説！R2. 4. 18
- 16) 第3回 臨床工学技士が学ぶ 医工連携 Webセミナー R2. 4. 21

<展示会>

- 1) Medtec Japan 2020 出展検討説明会 in 大阪 R1. 8. 28/ リファレンス大阪駅前第4ビル
- 2) 第33回 日本泌尿器内視鏡学会総会「医工連携企画展示」R1. 11. 21～23 / 国立京都国際会館
- 3) (延期) 第11回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 (JOSKAS) 医工連携出合いの広場 R1. 6. 13～15 / 札幌コンベンションセンター
- 4) 第45回日本骨折治療学会 医工連携出合いの広場 R1. 6. 28～29/ 福岡国際会議場
- 5) (延期) Medtec Japan 2020 R2. 3. 16～18/ 東京ビッグサイト

<医工連携イベントのオンライン開催支援 (Zoom社と共催)>

- 1) Kiwi (CE 医療機器安全管理支援) /モニター心電図セミナー
- 2) 株式会社ドゥリサーチ研究所 / 山形県医療機器等開発人材育成講座
- 3) 東大阪市/オンラインマッチング商談会@MedtecJapan2020
- 4) 国立国際医療研究センター/医工連携 イベント・マッチング面談一般
- 5) Kiwi /医療系試験合格を目指そう！オンラインサロン
- 6) 日本コンベンションサービス株式会社/東京都が主催する医工連携会合
- 7) 宮崎県/医工連携による医療機器開発オンラインセミナー
- 8) 東京電機大学/ The 11th Asian Pacific Conference on Medical and Biological Engineering
- 9) 鳥取大学/医療機器開発人材育成共学講座
- 10) 一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ東京都医工連携HUB機構 /令和元年度 第11回クラスター研究会
- 11) 一般社団法人未来医学研究会/未来医学研究会 マンスリーセミナー
- 12) 株式会社メッド/第59回日本生体医工学会大会

- 13) 日本コンベンションサービス株式会社/先端医療機器アクセラレーションプロジェクト
- 14) 森ノ宮医療大学/未来戦略セミナー
- 15) 弘前大学/生体医工学シンポジウム 2020
- 16) 延岡市役所日本医工研究所とのオンライン会議
- 17) 済生会横浜市東部病院/ JSEPTIC CE 部会 呼吸 ECMO 意見交換会シリーズ (計 3 回)
- 18) 任意団体 machico / 567 カイギ vol.1
- 19) USAGO / APCMBE IFMBECED

〈その他〉

- 1) MINC の会「海外医療機器の最新動向勉強会」
 - 第 10 回 R1. 6. 5 /国立国際医療研究センター
 - 第 11 回 R1. 9. 4 /国立国際医療研究センター
 - 第 12 回 R1. 12. 4 /国立国際医療研究センター
 - 第 13 回 R2. 3. 4/オンライン
- 2) 日本医工ものづくりコモンズ・日本弁理士会関東会合同セミナー「医工連携と知財リスク」 R1. 10. 31 / 弁理士会館
- 3) CVIT2019 における「医療機器開発セッション」実施
- 4) オンラインマッチング商談会～オールジャパンでの医療機器開発を目指して～ R2. 3. 17
- 5) 日刊工業新聞社共催・医工連携オンラインピッチ 2020 (第 1 回 R2. 3. 30～第 12 回 R3. 2. 26)

1.2 協賛・後援事業

- 1) 山梨県ものづくり企業と医療機器メーカーとの展示・商談会 in 本郷 R1. 6. 27/ 医科器械会館
- 2) 富山県ものづくり企業と医療機器メーカーとの展示・商談会 in 本郷 R1. 7. 25/ 医科器械会館
- 3) TIK 第 56 回 医工連携による医療機器開発勉強会 R1. 10. 19/ 日本橋ライフサイエンス HUB
- 4) 福井県 本郷展示商談会および交流会 R1. 11. 7/ 医科器械会館
- 5) 熊本・大分・宮崎 医療機器メーカーへの展示・商談会 in 本郷 R1. 12. 13 / 医科器械会館
- 6) 第 43 回東京電機大学 ME 講座 R1. 9. 24 ~ R1. 12. 10
- 7) さいたま医療ものづくりフォーラム 2020、R1. 1. 17 新都心ビジネス交流プラザ
- 8) 医療機器等ガイドライン活用セミナー、AMED&産総研 R1. 12. 3
- 9) 医療現場ニーズ勉強会、八戸会場、青森県、R1. 8. 2
- 10) 医療現場ニーズ勉強会、弘前会場、青森県、 R1. 11. 12

1.3 企画協力

- 1) 第 1 回臨学産クラスター研究会、第 9 回東京都医工連携 HUB 機構クラスター研究会 R1. 12. 23 / 東京女子医科大学病院 国立国際医療研究センター
- 2) 国立国際医療研究センター 臨床ニーズマッチング会 R1. 12. 12 令和元年度 第 8 回クラスター研究会
- 3) 東京都済生会中央病院 臨床ニーズマッチング会、第 7 回東京都医工連携 HUB 機構クラスター研究会 R1. 12. 9 / 東京都済生会中央病院
- 4) 令和元年度 記念クラスター研究会 R1. 12. 3 / 日本橋ライフサイエンスビル

- 5) 医工連携交流会 in 自治医科大学 R1.12.2 / 自治医科大学
 - 6) 医療機器ニーズ探索交流会 R1.11.27 / 国立大学法人大分大学医学部附属病院
 - 7) 歯科医療・臨床ニーズマッチング会、第5回（一社）日本歯科医学会連合クラスター研究会／第5回東京都医工連携HUB機構クラスター研究会 R1.11.25 / 日本歯科大学生命歯学部
 - 8) 医療現場ニーズ勉強会（青森 MOT） in 弘前大学 R1.11.12 / 弘前大学健康未来イノベーションセンター
 - 9) 京都臨床ニーズマッチング会 R1.11.22 / 京都経済センター
 - 10) JA 秋田厚生連9病院 医療ニーズ発表会 R1.11.20 / JA ビル
 - 11) 医療ニーズ発表会 R1.10.29 / 関西医科大学
 - 12) 飯塚医工連携フォーラム・ビジネスマッチング会 R1.10.23 / のがみプレジデントホテル
- 以上、令和元年度事業報告に関して、承認された。

2. 令和元年度会計報告（令和元年5月1日から令和2年4月30日）
貸借対照表

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	¥1,333,444	¥3,147,403	-1,813,959
売掛金	¥0	¥2,000	-2,000
未収会費	¥1,293,500	¥1,507,500	-214,000
未収金	¥0	¥16,200	-16,200
未収還付法人税等	¥3	¥4	-1
前払費用	¥246,544	¥328,241	-81,697
仮払金	¥4,822		4,822
流動資産合計	¥2,878,313	¥5,001,348	-2,123,035
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	¥0	¥0	0
(2) 特定資産			0
特定資産合計	¥0	¥0	0
(3) その他固定資産			0
什器備品	¥296,572	¥40,990	255,582
建物付属設備	¥408,104	¥463,259	-55,155
敷金	¥684,409	¥684,409	0
その他固定資産合計	¥1,389,085	¥1,188,658	200,427
固定資産合計	¥1,389,085	¥1,188,658	200,427
資産合計	¥4,267,398	¥6,190,006	-1,922,608
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	¥0	¥17,121	-17,121
未払費用	¥60,809	¥190,799	-129,990
未払法人税等	¥120,000	¥120,000	0
未払消費税等	¥0	¥196,500	-196,500
前受金	¥0	¥53,000	-53,000
預り金	¥49,472	¥39,252	10,220
流動負債合計	¥230,281	¥616,672	-386,391
2. 固定負債			0
固定負債合計	¥0	¥0	0
負債合計	¥230,281	¥616,672	-386,391
III. 正味財産の部			0
1. 指定正味財産			0
2. 一般正味財産	¥4,037,117	¥5,573,334	-1,536,217
正味財産合計	¥4,037,117	¥5,573,334	-1,536,217
負債及び正味財産合計	¥4,267,398	¥6,190,006	-1,922,608

正味財産増減計算書

収入	令和元年度予算	令和元年度決算	平成30年度決算	決算の増減
繰越金	¥5,573,334	¥5,573,334	¥8,621,544	¥-3,048,210
正会員会費	¥480,000	¥284,000	¥314,000	¥-30,000
賛助会員会費	¥2,250,000	¥2,000,000	¥2,200,000	¥-200,000
協賛金・寄付等	¥500,000	¥1,000,000		¥1,000,000
委託請負	¥7,500,000	¥7,793,500	¥7,150,000	¥643,500
集会事業参加費	¥500,000	¥322,000	¥393,000	¥-71,000
展示会出展参加費	¥2,000,000	¥1,400,000	¥2,180,000	¥-780,000
雑収益(利息)	¥100,000	¥25	¥33	¥-8
合計	¥18,903,334	¥18,372,859	¥20,858,577	¥-2,485,718
支出			平成30年度決算	決算の増減
事業費				
旅費交通費	¥1,000,000	¥750,494	¥891,360	¥-140,866
印刷製本費	¥100,000	¥6,133	¥21,648	¥-15,515
賃貸料	¥3,000,000	¥2,956,632	¥2,885,751	¥70,881
諸謝金	¥1,000,000	¥1,486,617	¥1,440,586	¥46,031
管理諸費	¥0	¥825	¥0	¥825
集会事業補助費	¥500,000	¥553,493	¥210,319	¥343,174
雑費	¥100,000	¥21,530	¥16,678	¥4,852
事業費計	¥5,700,000	¥5,775,724	¥5,466,342	¥309,382
管理費				
役員報酬	¥3,600,000	¥3,600,000	¥3,249,600	¥350,400
給与	¥2,400,000	¥1,203,124	¥2,171,376	¥-968,252
会議費	¥100,000	¥12,000	¥21,500	¥-9,500
交際費(弁当代)		¥0	¥3,600	¥-3,600
旅費交通費		¥514,522	¥142,049	¥372,473
通信運搬費	¥300,000	¥873,147	¥705,014	¥168,133
原価償却費	¥100,000	¥110,405	¥82,481	¥27,924
消耗什器備品費	¥200,000	¥132,638	¥160,198	¥-27,560
消耗品費	¥100,000	¥46,227	¥169,261	¥-123,034
財政システム使用料賃貸料	¥150,000	¥455,945	¥123,450	¥332,495
租税公課	¥100,000	¥16,000	¥282,935	¥-266,935
支払寄付金	¥300,000	¥234,000	¥489,000	¥-255,000
印刷製本費	¥100,000	¥29,710	¥14,908	¥14,802
管理諸費	¥400,000	¥498,900	¥435,000	¥63,900
集会事業補助費		¥75,660	¥0	¥75,660
広告宣伝費	¥500,000	¥286,880	¥569,917	¥-283,037
懇親会補助費	¥200,000	¥262,786	¥161,111	¥101,675
雑損失		¥0	¥815,000	¥-815,000
雑費	¥100,000	¥88,074	¥102,501	¥-14,427
管理費計	¥8,650,000	¥8,440,018	¥9,698,901	¥-1,258,883
法人税等支払	¥120,000	¥120,000	¥120,000	¥0
支出の合計	¥14,470,000	¥14,335,742	¥15,285,243	¥-949,501
次年度への繰り越し	¥4,433,334	¥4,037,117	¥5,573,334	¥-1,536,217

3. 監査報告

森川康英監事、松本謙一監事より会計報告には問題ないのご報告を頂きました。

決算結果の特徴

・活動（医学系学会からの医工連携展示企画実施、MINC の会、サロン、各種医工交流会など）の活発化に伴う支出増。

- ・賛助会員の激減 45 社→36 社
- ・医学系学会での医工展示への参加企業が減少

- ・未収会費の増加：繰越金の中に、未収会費（約 130 万円、前年度は 150 万円）を含む。
- ・活動の活発化を支える財源の検討が必要

以上、令和元年度の会計報告に関して、承認された。

4. 令和2年度（R2.5.1～R3.4.30）事業計画

<展示会>

- 1) 「医工連携 出合いの広場 in Medtec Japan 2020」未定 / 東京ビッグサイト
- 2) 第 93 回日本整形外科学会「医工連携出合いの広場」R2.6.13～8.31 / オンライン
- 3) 第 32 回日本レーザー治療学会「医工連携出合いの広場」R2.6.27～28 / 了徳寺大学キャンパス
- 4) (延期)第 12 回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会（JOSKAS）医工連携出合いの広場 R2.12.17-19 / 神戸国際会議場
- 5) 第 51 回日本人工関節学会「医工連携出合いの広場」R3.3.19～20 / パシフィコ横浜ノース

<医工ものづくりサロン>

- 1) 2020 年秋に開催予定（オンラインの可能性もあり）

<その他>

- 1) WEB 版ニーズ発表会 | 第 4 回 臨床工学技士が学ぶ 医工連携 Web セミナーR2.5.26
- 2) MINC の会「海外医療機器の最新動向勉強会」第 14 回 R2.6.10 /オンライン
- 3) CVIT2020 6 月開催が延期
- 4) コモンズ研究員の具体化に関する検討
- 5) コモンズ基金の検討

<WEB セミナー>

- 1) WEB 対談 | with/after コロナ, 医療機器ディーラーができること ～ 医工連携の観点を含めて ～ R2.5.1
- 2) 透析施設における COVID-19 感染対策セミナー R2.5.2
- 3) 製販企業とものづくり企業との連携は、どうすればできるのか? R2.5.7
- 4) COVID-19 感染対策セミナー R2.5.9
- 5) オンライン診療の現状、課題、展望について～事例紹介を交え、法改正を読み解く R2.5.11
- 6) 医工連携とデザインについて語りましょう! R2.5.13
- 7) COVID-19 感染対策セミナー R2.5.16
- 8) ものづくり企業向け人工呼吸器 web セミナー R2.5.18、5.21
- 9) Japan Telemedicine Platform が目指すもの ～製販だけが儲かるシステムから脱却しよう、みんなで製品を育て・儲ける話をしよう～R2.5.18
- 10) スモールビジネスとスタートアップは何が違うのか? 『医療機器ベンチャーというかたちの医工連携』 R2.5.19
- 11) 株式投資型クラウドファンディングで 日本最高額の調達を成功させた実体験を語る R2.5.21
- 12) WEB 版ニーズ発表会 | 第 4 回 臨床工学技士が学ぶ 医工連携 Web セミナーR2.5.26
- 13) 医療ニーズから始まる医工連携の歩き方 ～ 製販企業の立場からお話します ～R2.5.26

<協賛・後援>

- 1) 青森県 ものづくり企業と本郷の医療機器メーカーとの連携推進・マッチング会 R2. 1. 23 医科器械会館
 - 2) 令和元年度埼玉医療機器等製品事例成果発表会 R2. 2. 18 / 全国家電会館
 - 3) 医療業界における 3D プリンターの最新活用事例と医工連携型 3D プリンター新製品のご紹介 R2. 5. 20
- 以上、令和 2 年度事業計画に関して、承認された。

5. 令和 2 年度予算 (令和 2 年 5 月 1 日～令和 3 年 4 月 30 日)

収入	令和2年度予算	適用
繰越金	¥4,037,117	
正会員会費	¥474,000	3000円X158名
賛助会員会費	¥1,900,000	50000円x38社
協賛金・寄付等	¥500,000	
委託請負	¥7,500,000	
集会事業参加費	¥500,000	10万円x5回
展示会出展参加費	¥1,000,000	
雑収益	¥100,000	
合計	¥16,011,117	
支出	令和2年度予算	適用
事業費		
旅費交通費	¥900,000	
印刷製本費	¥100,000	
賃貸料	¥3,000,000	25万円x12箇月
諸謝金	¥1,400,000	
管理諸費	¥1,000	
集会事業補助費	¥500,000	シンポサロン会場賃貸料
雑費	¥30,000	
事業費計	¥5,931,000	
管理費		
役員報酬	¥3,600,000	2名
給与	¥1,500,000	4名(パートタイム)
会議費	¥10,000	
交際費(弁当代)	¥10,000	
旅費交通費	¥500,000	
通信運搬費	¥300,000	
原価償却費	¥100,000	
消耗什器備品費	¥100,000	
消耗品費	¥100,000	
財政システム使用賃貸	¥150,000	
租税公課	¥20,000	
支払寄付金	¥250,000	
印刷製本費	¥50,000	
管理諸費	¥400,000	会計監査委託料
集会事業補助費	¥50,000	
広告宣伝費	¥300,000	WEB管理、パンフレット作成
懇親会補助	¥200,000	
雑損失	¥500,000	
雑費	¥100,000	
管理費計	¥8,240,000	
法人税支払	¥120,000	
支出の合計	¥14,291,000	
次年度への繰り越し	¥1,720,117	

以上、令和 2 年度予算計画に関して、承認された。

6. 協議事項

6.1 役員の退任

特別顧問

由井伸彦先生（東京医科歯科大学）日本バイオマテリアル学会の新会長と交代

理事

大西真先生（国立国際医療センター）特別顧問御就任

炭山嘉伸先生（東邦大学）特別顧問御就任

橋爪誠先生（北九州古賀病院）特別顧問御就任

星長清隆先生（藤田医科大学）

井上政昭様（株式会社スカイネット）

西村幸様（株式会社 LAKE・E2）

監事

松本晃様

評議員

土田明彦先生（東京医科大学）特別顧問御就任

中村俊康先生（国際医療福祉大学）特別顧問御就任

渡邊昌彦先生（北里大学）特別顧問御就任

以上、特別顧問、理事、監事、評議員の退任に関して、承認された。

6.2 新理事の推薦

後藤信哉先生（東海大学医学部内科学系循環器内科学教授）

篠原一彦先生（東京工科大学医療保健学部 学部長、教授）

以上、新理事就任に関して、承認された。

6.3 新監事の推薦

前島洋平先生（株式会社カワニシホールディングス代表取締役社長、兵庫県立大学特任教授）

以上、新監事就任に関して、承認された。

6.4 新特別顧問の推薦

山岡哲二先生（国立循環器病センター生体医工学部部長、日本バイオマテリアル学会会長）

大西真先生（国立国際医療センター）

炭山嘉伸先生（東邦大学）

橋爪誠先生（北九州古賀病院）

以上、新特別顧問就任に関して、承認された。

6.5 令和2～3年度役員

前述のご退任以外の役員（特別顧問、理事、監事、評議員）の方は、全員留任

以上、令和2～3年度の役員に関して、承認された。

6.6 未収会費の放棄

連絡先不明等で、退会手続きをせざるを得ない会員

正会員：11名、賛助会員：4社 未収会費：784,000円

以上、未収会費の放棄に関して、承認された。

6.7 財政の問題

コモンズの活動が年々大きく拡大し、高く評価されているが、集会事業は殆ど赤字での運営になっており、財政基盤の脆弱さが浮き彫りになって来ている。委託事業は、令和2年度で終了の予定で、令和3年度以降の見通しは立っていない。財政基盤を剛直にするため、会員の方々の協力を要請した。

7. その他

コモンズの会員増強（正会員、賛助会員）に関しても、会員の方々の協力を要請した。